

様式 2

法人名 医療法人涓江堂

※医療法人整理番号 00075

所在地 福岡県福岡市早良区野芥 5 丁目 6 - 3 7

財 産 目 録
(令和 8 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	3,088,476 千円
2. 負 債 額	3,038,285 千円
3. 純 資 産 額	50,191 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,619,119
B 固 定 資 産	1,469,357
C 資 産 合 計 (A + B)	3,088,476
D 負 債 合 計	3,038,285
E 純 資 産 (C - D)	50,191

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人涓江堂
所在地 福岡県福岡市早良区野芥 5 丁目 6 － 3 7

※医療法人整理番号 00075

貸借対照表
令和8年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,619,119	I 流動負債	146,304
現金及び預金	1,017,734	買掛金	10,908
事業未収金	489,554	短期借入金	9,612
有価証券	11,207	未払金	74,538
たな卸資産	9,053	未払法人税等	34,490
前渡金	179	未払消費税等	1,147
前払費用	8,215	預り金	642
その他の流動資産	83,177	従業員預り金	14,967
		前受金	
		預り金	
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	1,469,357		
1 有形固定資産	1,332,373	II 固定負債	2,891,981
建物	1,041,452	長期借入金	2,873,543
構築物	24,510	長期未払金	18,438
医療用器械備品	1,019	繰延税金負債	
その他の器械備品	46,208	その他引当金	
車両及び船舶	4,604	その他の固定負債	
土地	210,873		
その他の有形固定資産	3,707		
その他の有形固定資産			
		負債合計	3,038,285
		純資産の部	
2 無形固定資産	5,881	科目	金額
ソフトウェア	5,621	I 出資金	2,000
その他の無形固定資産	260	II 積立金	48,191
その他の無形固定資産		繰越利益積立金	48,191
		繰越利益積立金	
3 その他の資産	131,103	その他積立金	
長期前払費用	275		
その他の固定資産	130,828	III 評価・換算差額等	0
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役職員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
		純資産合計	50,191
資産合計	3,088,476	負債・純資産合計	3,088,476

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名

医療法人 泯江堂

所在地

福岡県福岡市早良区野芥 5 丁目 6 - 3 7

医療法人整理番号

00075

損益計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科目		金額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			2,650,910
2 事業費用			
(1) 事業費		2,396,843	
(2) 本部費		99,939	2,496,782
本来業務事業利益			154,128
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			204,498
2 事業費用			173,312
附帯業務事業利益			31,186
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業利益			185,314
II 事業外収益			
受取利息		4,056	
その他の事業外収益		196,402	200,458
III 事業外費用			
支払利息		39,502	
その他の事業外費用		75,602	115,104
経常利益			270,668
IV 特別利益			
固定資産売却益		0	
その他の特別利益		0	0
V 特別損失			
固定資産売却損		1,200	
その他の特別損失		4,800	6,000
税引前当期純利益			264,668
法人税・住民税及び事業税		34,691	
法人税等調整額		0	34,691
当期純利益			229,977

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 1

事業報告書				
医療法人整理番号		00075		
報告期間	自	令和7年4月1日		
	至	令和8年3月31日		
1 事業報告書の概要				
	(1) 名称	医療法人涪江堂	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）	
	分類①	社団（出資持分あり）		
	分類②	その他		
	分類③	基金制度不採用		
	(2) 事務所の所在地	都道府県	福岡県	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
		市区町村	福岡市早良区	
		町名・番地	野芥5丁目6番37号	
		建物名		
			従たる事務所の記載はこちら	
	(3) 設立認可年月日		昭和37年3月8日	
	(4) 設立登記年月日		昭和37年3月10日	
	(5) 理事長の氏名	姓	三野原	
		名	義光	
		役員及び評議員の人数	5	理事長を含む人数を記載すること。
	役員及び評議員	記載はこちら		
2 事業の概要				
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら		
	(2) 附帯業務	記載はこちら		
	(3) 収益業務	記載はこちら		
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
	(9) その他	記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

様式 1 : 1-(2)

[illegible]

様式 1 : 1-(5)

[illegible]

事業報告書

2-(1) 本来業務

（開設する病院、診療所（医療法第４２条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

[illegible]

様式 1 : 2-(1)

事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

様式 1 : 2-(2)

事業報告書

2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

[illegible]

様式 1 : 2-(3)

[illegible]

様式 1 : 2-(4)-(9)

[illegible]

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債				
医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由				
医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	
注）				
１． 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。				
２． 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。				

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

[illegible]

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式5

様式5

法人名 医療法人 涓江堂

所在地 福岡県福岡市早良区野芥5丁目6-37

※医療法人整理番号	00075
-----------	-------

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監事監査報告書

医療法人浜江堂

理事長 三野原義光殿

私は、医療法人浜江堂の会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について令和8年5月21日及び令和8年5月28日に監査を行いました。その結果につき、以下の通り報告いたします。

監査の方法の概要

理事会その他の重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決済書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、病院会計準則により計算書類、財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

監査結果

- 1 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- 3 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 8年 6月 8日

医療法人浜江堂

監事

道崎 義光